

特定非営利活動法人 **RDA Japan**  
2016年度の事業報告・2017年度の事業計画

**【 総会資料 】**

総会日時：2017年5月7日（日）13時～15時  
総会会場：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店  
東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3階

RDA Japan事務局所在地  
東京都町田市真光寺町 302 番地 25  
電話 080-6519-7818  
Eメール rda@rdajapan.com

## 【目次】

■ 次 第	2
■ 2016年度の役員名簿	3
■ 2016年度 事業報告に関する件	4 - 7
年度総括	4
総会、理事会の開催状況	5
2016年度事業報告一覧	7
■ 2016年度 会計および監査報告に関する件	8 - 11
2016年度 収支決算書	8
2016年度 貸借対照表	9
2016年度 財産目録	9
監査報告書	10
■ 2017年度の役員	11
■ 2017年度 事業計画に関する件	12 - 14
2017年度の基本方針（案）	12
2017年度事業計画（案）	13 - 14
■ 2017年度 予算計画に関する件	15
2017年度 収支予算書（案）	15

## ■次 第

1. 開 会
2. 総会成立要件の確認
3. 理事長挨拶
4. 議長、書記及び議事録署名人の選出
5. 議題審議
  - (1) 第 1 号議案 2016 年度 事業報告に関する件
  - (2) 第 2 号議案 2016 年度 会計および監査報告に関する件
  - (3) 第 3 号議案 2017 年度事業計画に関する件
  - (4) 第 4 号議案 2017 年度予算計画に関する件
  - (5) 第 5 号議案 その他
6. 閉会挨拶
7. 閉会

■ 2016年度の役員名簿

理事長 中田 順寿  
副理事長 土谷 麻紀

理事 石井孝弘、上田千恵、後藤浩二郎、玉井香織、月川大樹、富永淳子、  
中田希衣、正清久美子

- ◇ 事業部 部長 中田順寿
- 人材育成担当 正清久美子 委員：土谷麻紀
- 普及ユニット担当 上田千恵、 委員：富永淳子
- 人材派遣担当 中田希衣 委員：後藤浩二郎
- 馬事担当 月川大樹
- 医事担当 玉井香織、石井孝弘
- 広報担当 上田千恵
- ◇ 渉外部 中田希衣
- ◇ 事務・会計 中田希衣

監事 佐野一夫 (理事 10名 監事 1名)

外部評価委員 滝坂 信一  
梅田 康弘  
富沢 健悟  
渡部 英雄

(第1号議案)

# 2016年度 事業報告書

2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

## 特定非営利活動法人 RDA Japan

### 1 事業の成果

2016年度はRDAJapanの活動を実践的に普及啓発することが出来た一年であったと思います。

普及啓発事業につきましては、RDAJapanユニットへの登録を希望される団体が、関東甲信と九州で2団体ありました。RDA活動の場が増え、ユニットの輪が全国へ更に広がりつつあります。ユニットメーリングリストを活用して、現場の声をもとに、講習会を各地で開催できた事は大変に喜ばしいことです。講習会の参加に合わせて、もっとRDAJを知りたいという方々が沢山入会されました。障がい者乗馬の知識を得るだけでなく、ボランティアさん同士の繋がりやユニットへの結びつきにもなり、更なる障がい者乗馬の普及に繋がっていくように感じます。会報は1月・4月・7月・10月と発行し、講習会の様子や乗り手さんの笑顔、活動の様子にと今年も盛りだくさんの情報を発信致しました。HPとFacebookをこまめに更新し活用することで、タイムリーに情報を提供することが出来、会員の皆様以外の方にもお気軽に活動を知って頂けるきっかけになりました。

人材交流は神奈川県RDAたまの乗馬大会や山口県パカポコ山口の乗馬会をはじめ、ユニット認定希望団体のRDA講習会に講師派遣をいたしました。

11月には、馬事公苑大改修前に馬たちへの感謝のイベントとしてサンクスホースデイズ in 馬事公苑が開催されました。展示ブースと実技披露に分かれ、RDAJapanの障がい者乗馬活動およびユニットの紹介やグッズ販売を行ないました。理事をはじめ全国ユニットに御協力いただき、大盛況の中幕を閉じました。

また、今年度は10月に「治療的乗馬研究集会 in 関西」が初めて三木ホースランドパーク(兵庫県)で開催されました。関西の方々へ、RDAJapanのインストラクター制度を始め、ユニット制度やHETIとの協力について、RDAJapanの基本的なところを詳しく知って頂ける機会となりました。

1月には日本治療的乗馬協会・全国障害者乗馬協会・ハーモニセンター・RDA Japanがゆるやかネットワークとして共催している治療的乗馬研究集会が開催され、RDAJからもNPO法人乗馬とアニマルセラピーを考える会とホースセラピーサークル馬んまるより発表をさせて頂きました。

ガイドブックは昨年度からリニューアル作業に取り組んでおりますが、今年度内に完成に至らず、2017年度の事業として引き続き取り組んで参ります。

年度末の恒例行事である写真コンテストは、馬と人と自然が繋がる、そんな一瞬を捉えた、素敵な作品が沢山寄せられました。ボランティア表彰・馬表彰も今年は2名のボランティアさんと1頭の馬が表彰されました。

人材育成事業につきましては、講習会と試験は6月に岩手県、10月・11月に神奈川県、12月に福岡県において開催をいたしました。実行委員長が計画から集客、運営を事務局と協力し行なう事で、開催までスムーズに運ぶことができ、より多くの講習会・試験を開催することが出来ました。また、今年は2名のA級インストラクターが誕生いたしました。

1月にはRDAJapan主催セミナー「馬と創造する障がい者乗馬の未来～障がいの理解と現場での実践～」が開催されました。当会理事でもあり作業療法士の石井孝弘先生をお迎えし、感覚統合をはじめ、障害の症例や乗馬活動がその症例に対しどのような効果をもたらすものか、実例を踏まえわかりやすくご講義を下さいました。理学療法士や教育関係者、馬事関係者など、様々な分野の方が、北海道～九州と全国からご参加いただき、人材交流においても大変充実したセミナーとなりました。

以上が事業報告となりますが、2016年度も充実の一年とする事ができたと思っております。大変にありがとうございました。

## 【理事会・総会の開催状況】

### ◆総会

日時：2016年5月22日（日）午後1時から

場所：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店（東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3F）

出席数：114名（内、委任状提出103名/議決権を有する会員数114名）

議長：中田 希衣 書記：木村 竜生 議事録署名人 正清久美子、上田千恵

審議事項：

1. 2015年度事業報告に関する件
2. 2015年度会計報告及び監査報告に関する件
3. 役員の変更に関する件
4. 2016年度事業計画に関する件
5. 2016年度予算計画に関する件

審議結果：全審議事項について満場一致で可決されました。

### ◇2016年度 第1回理事会

日時：2016年5月22日（日）午後2時から

場所：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店（東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3F）

出席理事：中田 順寿、土谷 麻紀、富永 淳子、中田 希衣、正清 久美子、玉井 香織、

上田 千恵、後藤 浩二郎、石井 孝弘

委任状：1通（月川 大樹）

審議事項：

1. 2016年度事業計画について
2. ガイドブックの編集について
3. RDAグッズの作成について
4. 2016年度の講習会試験計画について
5. 通訳・翻訳報酬について
6. 2016年度新役員について
7. B級インストラクター試験の変更について

※すべての理事会は、理事出席数及び委任状から議事成立の条件を満たし開催しています。

### ◆2016年度 第2回理事会

日時：2017年3月26日（日）午後1時から

場所：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店（東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3F）

出席理事：中田 順寿、土谷 麻紀、後藤 浩二郎、玉井 香織、正清 久美子、上田 千恵、

富永 淳子、中田 希衣

委任状：2通（石井 孝弘、月川 大樹）

審議事項：

1. 今年度の理事メール決議事項の確認
2. 保留事項の協議・決定
3. アシストインストラクター（AI）サブインストラクター（SI）ヘルパー（H）認定基準の確認
4. A・B級インストラクター更新時必要内容の確認
5. B級インストラクターの見直しについて  
（「安全」の徹底と「プランニング」において疾病の特徴の理解）
6. ガイドブックについて
7. 平成28年度会計報告案・承認
8. 平成29年度会計予算案・承認
9. 平成28年度事業報告案・承認
10. 平成29年度事業計画案・承認（シンポジウム又は講習会）

### ◆メーリングリスト

理事会を補足する為に、全ての役員（理事10名、監事1名）のメールアドレスを登録した理事のメーリングリストにて、意見や情報交換をして参りました。

※監事は、理事会への発言権はありません。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 普及・啓発事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額
会報発行	RDA Japan 活動の広い周知と理解を求めること、各地域組織の情報交換を目的として年4回発行。	2016年 7月 10月 2017年 1月 4月	事務局	2名	RDAJ 活動支援者・団体・その他会報希望者多数	109,675円
RDA 活動のためのガイドブックの配布	2005年8月に加筆訂正し、日本郵政公社様のご支援を頂いて制作したガイドブックを配布。	通年	事務局	1名	RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 41冊	2,080円
ハンドブックの作成	RDA 活動・障害がい者乗馬に興味がある方、既に活動をされている方にわかり易く解説した携帯サイズのハンドブックの制作。	通年		10名	RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数	0円
リボンマグネットの配布	東京大崎ロータリークラブ様が2006年度に RDA Japan の為に制作して下さったリボンマグネットを46部配布。	通年	事務局	1名	多数 3部	92円
HPの充実と有効活用	HPに加え Facebook も開設しリンクすることで RDAJ を広く周知。	通年	事務局	2名	RDAJ の活動に関心がある人 多数	13,000円
障害がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流	RDAたま乗馬大会 2016.5.1 パカポコ山口乗馬会 2016.11.13		RDA たま パカポコ 山口	2名	RDA 活動に興味がある人・かかわっている人・アシストインストラクター 多数	0円
RDA Japan 写真コンテスト	障害がい者乗馬の活動現場において、その日々の活動や競技会、イベントなどで記録した写真16点の応募があり、2016年度も第10回 RDA Japan 写真コンテストを開催した。 【RDAJ 賞】 木村竜生 様 (RDA たま) 【審査員特別賞】 津田和呂 様 (RDA たま) 【入賞】 小山尚之 様 (RDA たま) 斉藤会里 様 (RDA たま) 塚本雅弘 様 (RDA たま)	2017年3月	事務局	3名	障害がい者乗馬活動に参加した方々 多数	16,936円

ボランティア・馬表彰	RDA の理念に則り活動しているユニット・準ユニットを支え、貢献してきたボランティアと馬を RDAJ が表彰。 【ボランティア表彰】 安藤理恵子 様 (RDA たま) 田中美代子 様 (恵光園)  【馬表彰】 チャッピー号 (RDA たま推薦) 愛号 (RDA たま推薦)	2017年3月	事務局	3名	日本国内で障がい者乗馬に関わる人・馬  多数	22,915 円
ユニット認定	新規にユニットに加入を希望する団体の活動状況を審査し、ユニット認定を行う他、認定期間 3 年を経過した団体の継続手続きを行った。 【新規：2 団体】 アルプス安曇野牧場 (長野県・準 U) 社会福祉法人落穂会 あさひが丘乗馬倶楽部 シュバル (鹿児島県・準 U)  【継続：0 団体】	通年	長野県 鹿児島県	5名	ユニット加入希望団体  多数	14,793 円
シンポジウム	JTRA・JRAD・ハーモニーセンター・RDAJ 共催の治療的乗馬研究集会を開催。	2017年1月14日 15日	東京・代々木 青少年オリンピックセンター	10名	障がい者乗馬関係者及び R D A 活動に興味のある方  多数	31,798 円
協賛広告	東京乗馬倶楽部主催東京馬術大会プログラムへの協賛広告			1名	障害者馬術及び障がい者乗馬に興味のある方  多数	30,000 円
オリジナルグッズ	RDA Japan オリジナルグッズの作成	2016年10月		3名	障がい者乗馬関係者及び R D A 活動に興味のある方  多数	216,606 円



## (2) 人材育成事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額
講習会	2016年度は岩手で③課目講習会及びヘルパー講習会を開催した。	2016年6月18日 19日	馬っこパークいわて	3名	講習会参加者 10名	168,020円
	神奈川で①課目講習会を開催した。	2016年10月23日	中田馬の病院	2名	講習会参加者 13名	
	神奈川で②課目講習会を開催した。	2016年11月13日	中田馬の病院	2名	講習会参加者 16名	
	パカポコ山口乗馬会において講習会を開催した。	2016年11月13日	蜂ヶ峯総合公園	2名	講習会参加者 18名	
	岡手で③科目講習会を開催した。	2016年12月10日 11日	きらめきブラザ	3名	講習会参加者 30名	
	東京でセミナーを開催した。	2017年1月29日	貸会議室八重洲北口店	2名		
インストラクター資格試験	岩手で③科目試験を行なった。	2016年6月19日	馬っこパークいわて	3名	受験者 7名	238,316円
	神奈川で①課目試験を行った。	2016年10月23日	中田馬の病院	2名	受験者 9名	
	岡手で③課目試験を行った。	2016年12月11日	きらめきブラザ	3名	受験者 10名	
	神奈川で②課目試験を行った。	2017年3月19日	中田馬の病院	3名	受験者 10名	
インストラクター資格認定・更新手続き	2016年度は1名B級インストラクターの資格認定審査を行った		人材育成委員会	3名	認定申請者1名	840円

## (第2号議案)

## ■2016年度会計報告

科目	予算額	決算額	備考
I 収入の部			
1.会費収入			
正会員費	600,000	564,000	
賛助会員費	20,000	10,000	
2.寄附金収入			
寄附金収入	800,000	2,209,000	
物品による寄附			
3.補助金収入			
民間助成金収入	500,000	0	
4.事業収入			
(1)普及・啓発事業			
会報の発行			
ガイドブックの配布	10,000	35,640	
ガイドブックのリニューアル	200,000	0	改訂作業中
リボンマグネットの配布	50,000	1,500	
オリジナルグッズの作成と販売	100,000	85,800	
HPの充実と有効活用			
人材交流			
写真コンテスト			
ボランティア・馬表彰			
ユニット認定	45,000	50,000	
シンポジウム	50,000		
(2)人材育成事業			
講習会	300,000	526,000	
インストラクター資格試験	100,000	30,000	
インストラクター資格認定・更新	30,000	121,000	インストラクター登録(アシストインストラクター含む)
5.雑収入			
雑収入			
受取利息		7	
当期収入合計(a)	2,805,000	3,632,947	
前期繰越金収入	2,467,138	2,467,138	
収入合計(b)	5,272,138	6,100,085	
II 支出の部			
1.運営支出			
会議費	100,000	60,250	
通信費	100,000	111,834	
旅費交通費	260,000	354,427	
宿泊費	40,000		
消耗品費	50,000	106,502	
印刷費	10,000		
専門家への相談・依頼	200,000	173,784	税理士報酬・司法書士手数料
慶弔費	10,000		
租税公課	10,000	1,400	
給与	240,000	240,000	
広告宣伝費	100,000	0	
諸会費	60,000	69,020	HET1年会費
接待交際費	0	2,332	
支払手数料	10,000	12,459	
雑費	5,000	10,418	
2.事業支出			
(1)普及・啓発事業			
会報の発行	150,000	109,675	
ガイドブックの配布	5,000	2,080	
ガイドブックリニューアル	1,000,000	0	改訂作業中
リボンマグネットの配布	2,000	92	
パンフレットのリニューアル	70,000	0	不実施
オリジナルグッズの作成と販売	300,000	216,606	
HPの充実と有効活用	13,000	13,000	
人材交流	150,000	0	
写真コンテスト	30,000	16,936	
ボランティア・馬表彰	20,000	22,915	
ユニット認定	100,000	14,793	
ユニット支援	100,000	0	
シンポジウム	50,000	31,798	
協賛広告		30,000	東京乗馬倶楽部協賛広告
(2)人材育成事業			
講習会	300,000	396,336	
インストラクター資格試験	200,000		
インストラクター資格認定・更新	20,000	840	
3.予備費			
予備費			
当期支出合計(c)	3,705,000	1,997,497	
当期収支差額(a)-©	-1,567,138	1,635,450	
前期繰越金	2,467,138	2,467,138	
次期繰越金収支差額(b)-©	900,000	4,102,588	

## 貸借対照表

特定非営利活動法人 RDA Japan		[税込] (単位: 円)	
		平成29年 3月31日 現在	
資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		前受金	6,000
現金	40,022	預り金	4,440
普通預金	1,545,227	流動負債計	10,440
郵便貯金	2,497,089	<b>負債合計</b>	<b>10,440</b>
現金・預金計	4,082,338	<b>正味財産の部</b>	
(その他流動資産)		<b>【正味財産】</b>	
前渡金	30,690	前期繰越正味財産額	2,467,138
その他流動資産計	30,690	当期正味財産増減額	1,635,450
流動資産合計	4,113,028	正味財産計	4,102,588
<b>資産合計</b>	<b>4,113,028</b>	<b>正味財産合計</b>	<b>4,102,588</b>
		<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>4,113,028</b>

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人 RDA Japan		[税込] (単位: 円)	
		平成29年 3月31日 現在	
《資産の部》			
<b>【流動資産】</b>			
(現金・預金)			
現金	40,022		
普通預金	1,545,227		
郵便貯金	2,497,089		
現金・預金計	4,082,338		
(その他流動資産)			
前渡金	30,690		
その他流動資産計	30,690		
流動資産合計		4,113,028	
資産の部 合計			4,113,028
《負債の部》			
<b>【流動負債】</b>			
前受金	6,000		
預り金	4,440		
流動負債計		10,440	
負債の部 合計			10,440
正味財産			4,102,588

■ 監査報告書

私は、特定非営利活動法人 RDAJapan 定款第 50 条に基づき、2016 年度の事業報告書、会計報告書、決算報告書の監査をした結果、いずれも適正かつ正確に執行されていたことを認めます。

2017 年 5 月 3 日

特定非営利活動法人 RDAJapan

監事 佐野 一夫

(自署)

佐野一夫 

■ 2017年度役員

2017年度役員名簿

理 事 長	中田 順寿
副 理 事 長	土谷 麻紀
理 事	上田 千恵、 後藤 浩二郎、 玉井 香織、 石井 孝弘 月川 大樹、 富永 淳子、 中田 希衣、 正清 久美子
監 事	佐野 一夫
外部評価委員	滝坂 信一 梅田 康弘 富沢 健悟 渡部 英雄

# 2017年度 事業計画

2017年 4月 1日 ～ 2018年 3月 31日

## 特定非営利活動法人 RDA Japan

### 1 基本方針(案)

2017年度は昨年度に引き続き、障がい者乗馬という分野が更に世間においても広がりを見せる年となるかと思えます。2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催をきっかけにJRAも農林水産省の補助を受けこの分野に積極的に参入してきております。なかでも「ゆるやかネットワーク」(JTRA・JRAD・ハーモニセンター・RDAJの4団体が運営)の活動は信頼に値すると高く評価され、一昨年よりJRAの方も会議・運営に参画されています。JRAの馬事振興の一環として、5月に関西で開催される全国乗馬倶楽部振興協会主催の講習会を皮切りに、年内にはHETIの講習会を同じく全乗振の主催、ゆるやかネットワークの協力の下に開催する予定となっております。RDA Japanとしましても、この潮流にしっかりと乗りながら今年度も更に充実した活動を展開して参りたいと思えます。

普及啓発事業においては、未実施に終わってしまった事業を優先に前年通りの活動を展開していく予定です。ガイドブックのリニューアルは概ね8割完成しておりますので、今年度は完成できる予定です。HPの改訂パンフレットのリニューアルも昨年度実行する事ができませんでしたので、今年度着手し完成して参ります。昨年度会員向けに試作として作成したオリジナルグッズはユニット・会員様優先に販売を展開していきます。活動団体の認定も今年度は更に5団体増を目標にしていきたいと思えます。

ユニット支援については、内部向けの講習会またはセミナーを開催する時に情報交換の場となるユニット会議も併せて開催していければと考えております。また、前年度人材育成事業に入れていたRDAJ主催のセミナーにつきましても、普及啓発事業として実施して参りたいと思えます。

人材育成事業においては、ヘルパー・アシストインストラクター養成の充実を図り、今年度も各種講習会の開催とインストラクター資格認定を柱としながら、活動の即戦力となる人材の輩出に注力していきたいと思えます。また、今年度は新たなB級インストラクターを輩出していきたいと思っております。

2017年度の主な事業は以下の通りです。

#### (1) 普及啓発事業

会報の発行	障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流
ガイドブックの販売	写真コンテスト
ガイドブックのリニューアル	ボランティア表彰・馬表彰
オリジナルグッズの販売	ユニット認定
リボンマグネットの販売	ユニット支援
ホームページの充実と有効活用	シンポジウム・セミナーの開催
パンフレットのリニューアル	

#### (2) 人材育成事業

- 各種講習会
- インストラクター資格試験
- インストラクター資格認定・更新手続き

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 普及・啓発事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額
会報発行	RDA Japan 活動の広い周知と理解を求めること、各地域組織の情報交換を目的として年4回発行。今年度より発行月を従前通りとします。	2017年7月 10月 2018年1月 4月	事務局	2名	RDAJ 活動支援者・団体・その他会報希望者 多数	120,000円
RDA 活動のためのガイドブックの販売	2005年8月に加筆訂正し、日本郵政公社様のご支援を頂いて制作したガイドブックを要望に応じ配布します。	通年	事務局	1名	RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数	10,000円
ガイドブックリニューアル	2009年作成のガイドブックをマイナーチェンジし、販売をします。	通年	事務局	10名	RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数	1,500,000円
リボンマグネットの販売	東京大崎ロータリークラブ様が2006年度にRDA Japan の為に制作して下さったリボンマグネットを要望に応じ配布します。	通年	事務局	1名	RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数	1,000円
パンフレットリニューアル	現在のパンフレットの情報が古い為、リニューアルします。	通年	事務局	5名	RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数	100,000円
RDAJapan オリジナルグッズの作成と販売	RDAJapan 独自のグッズを作成し、希望者には販売をし、イベントや競技会等協賛品として提供します。	通年	事務局	5名	RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数	0円
HPの充実と有効活用	HPに加え Facebook も開設しリンクすることでRDAJ を広く周知。希望するユニットとのリンクも行う。	通年	事務局	2名	RDAJ の活動に関心がある人 多数	500,000円
障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流	全国各地の団体・個人等を対象に障がい者乗馬活動に対する人材派遣、支援を行う事でRDA 活動の普及・啓発を行う。	通年	全国各地	15名	RDA 活動に興味がある人・活動をしてみたい人 多数	50,000円
RDA Japan 写真コンテスト	日々の活動や競技会、イベントなど記録した写真も数多くあり、また、記録の意義を超えて「馬上の笑顔の記録」として芸術的な素晴らしい写真を公募し「RDAJapan 写真コンテスト」を開催する。	2017年初冬	事務局	5名	障がい者乗馬活動に参加した方々 多数	30,000円

ボランティア・馬表彰	RDA の理念に則り活動しているユニット・準ユニットを支援、貢献してきたボランティアと馬を RDAJ が表彰。	2017 年初冬	事務局	3 名	日本国内で障がい者乗馬に関わる人・馬 多数	20,000 円
ユニット認定	新規にユニットに加入を希望する団体の活動状況を審査し、ユニット認定を行う他、認定期間 3 年を経過した団体の継続手続きを行った。	通年	全国各地	5 名	ユニット加入希望団体 多数	25,000 円
ユニット支援	ユニット登録団体も 21 団体となり、ブロックでの交流もできる状況下から、今年度はユニットの交流を図るに当たり支援していきます。	通年	全国各地		ユニット活動認定団体 多数	100,000 円
シンポジウム	JTRA・JRAD・ハーモニーセンター・RDAJ 共催の治療的乗馬研究集会の開催をはじめ RDAJ の広報活動を行う。	未定	未定	10 名	障がい者乗馬関係者及び RDA 活動に興味のある方 多数	50,000 円

(2) 人材育成事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額
講習会	今年度も各種講習会を開催していきます。	2017 年 4 月 その後の予定は未定	馬っこパーク岩手 その後は未定	3 名	講習会参加者とその指導を受ける人	400,000 円
インストラクター資格試験	今年度は各種試験を実施します。	未定	未定	5 名	RDAJapan 認定インストラクターになりたい人 多数	0 円
インストラクター資格認定・更新手続き	RDAJapan 認定「RDAJ インストラクター」取得者の資格更新手続きを行います。資格認定委員会が審査を行い、再認定手続きをします。	通年	事務局	5 名	RDAJ 認定インストラクターとその指導を受ける人	10,000 円



## (第4号議案)

## ■2017年度 収支予算案

科目	予算額		備考
I 収入の部			
1.会費収入			
正会員費	630,000		
賛助会員費	10,000	640,000	
2.寄附金収入			
寄附金収入	1,500,000		
物品による寄附		1,500,000	
3.補助金収入			
民間助成金収入	500,000	500,000	
4.事業収入			
(1)普及・啓発事業			
会報の発行			
ガイドブックの配布	30,000		
ガイドブックのリニューアル	200,000		
リボンマグネットの配布	1,000		
パンフレットのリニューアル	0		
RDAJオリジナルグッズの作成と販売	200,000		
HPの充実と有効活用			
人材交流			
写真コンテスト			
ボランティア・馬表彰			
ユニット認定・更新	50,000		
シンポジウム	50,000	531,000	
(2)人材育成事業			
講習会	500,000		
インストラクター資格試験	30,000		
インストラクター資格認定・更新	100,000	630,000	
5.雑収入			
雑収入			
受取利息	0	0	
当期収入合計(a)	3,801,000	3,801,000	
前期繰越金収入	4,102,588	4,102,588	
収入合計(b)	7,903,588	7,903,588	
II 支出の部			
1.運営支出			
会議費	70,000		
通信費	120,000		
旅費交通費	400,000		
消耗品費	120,000		
印刷費			
専門家への相談・依頼	200,000		
慶弔費	10,000		
租税公課	1,500		
給与	240,000		
広告宣伝費	60,000		
諸会費	70,000		
什器備品費			
支払手数料	15,000		
雑費	10,000	1,316,500	
2.事業支出			
(1)普及・啓発事業			
会報の発行	120,000		
ガイドブックの配布	10,000		
ガイドブックリニューアル	1,500,000		
リボンマグネットの配布	1,000		
パンフレットのリニューアル	100,000		
RDAJオリジナルグッズの作成と販売	0		
HPの充実と有効活用	500,000		
人材交流	50,000		
写真コンテスト	30,000		
ボランティア・馬表彰	20,000		
ユニット認定	25,000		
ユニット支援	100,000		
シンポジウム	50,000	2,506,000	
(2)人材育成事業			
講習会	400,000		
インストラクター資格試験			
インストラクター資格認定・更新	10,000	410,000	
3.予備費			
予備費		0	
当期支出合計(c)	4,232,500	4,232,500	
当期収支差額(a)-(c)	-431,500	-431,500	
次期繰越金収支差額(b)-(c)	3,671,088	3,671,088	
次期繰越金	3,671,088	3,671,088	